

記者発表資料

【防災情報】 福島河川国道事務所

地震災害情報

第12報

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
平成23年 3月12日 19時00分発表

平成23年3月11日14時46分頃発生した東北地方太平洋沖地震により、福島河川国道事務所では「非常体制」に入っておりましたが、所管施設（砂防）の点検の結果異常がなかったことから、「注意体制」に移行しました。

なお、河川、道路については「非常体制」を継続中です。

また、管内所管施設（国道4号・13号、阿武隈川、砂防）の巡回・点検の状況は以下のとおりです。

1. 所管施設等の状況

別表被害状況のとおりです

2. リエゾン派遣

福島県へリエゾンを2名派遣しました。

3. その他

- ・被災箇所が存在する可能性がありますので、道路の走行には十分な注意をお願いします。
- ・道路の被災等を発見したら、下記へご連絡下さい。

○ 高速道路・国道・県道 #9910

○ 市町村道 最寄りの市役所、役場へ

《 発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ 》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 副所長(河川) 佐々木 秀明 (内線204)

副所長(道路) 向井 秀一 (内線205)

TEL 024-546-4331(代表)

阿武隈川の洪水情報・水位情報及び道路災害情報は

福島河川国道事務所ホームページでも提供中です。

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

別表被害状況(第12報)

	路線・河川名	場所	状況
【道路】	4号	福島市伏拝(266.3kp)	法面崩落 黒岩交差点～伏拝交差点上下線通行止め 3月11日23:00土砂撤去開始 3月12日9:00から福島警察署、福島市消防本部の現地立ち会いを要請 引き続き土砂撤去実施中。開通の目処は立っていません。
	13号		3月12日13:20 点検の結果、大きな被害無し。
【河川】	阿武隈川上流	伊達市栗野	(右)11.3k 堤防2～3m沈下 伊達崎橋～東根川水門 右岸約290mの区間で堤防天端及び法面崩れ、クラック多数 伊達崎橋と堤防、通行止め 18:50 応急復旧着手
【砂防】	阿武隈川水系砂防		3月12日6:00より砂防施設点検を開始 3月12日13:10 砂防流域については、点検の結果、主要施設に大きな被害無し。 3月12日14:00 注意体制に移行